

育科等)の男子においては、一一・六ポイント減少している。

## 2 専修学校などへの入学(表1・2、表3-1・2参照)

専修学校など(予備校を含む)への入学者数は、男子二千八百二十七人(入学率二六・一%)、女子二千八百六人(同二八・一%)である。

前年度に比して、男子は〇・六ポイント、女子は二・四ポイントそれぞれ増加した。

入学率を学科別に前年度と比較してみると、家庭科で五・八ポイント、その他の学科で三・九ポイント、それぞれ増加している。

なお、予備校入学者を含まない専修学校などへの入学者は、四千五百九十一人(入学率二二・一%)で、前年度より二・二ポイント増加した。

## 3 次年度進学希望者(表2、表3-1参照)

次年度進学希望者数は、男子二十九人(九・五%)、女子四百七十八人(四・八%)である。全体では、七・三%であり、これまで最低であった前年度をさらに〇・四ポイント下回った。

## 4 学部別進学者・入学者(表4参照)

進学者総数六千四百九十九人の内訳は文科系三千百二十二人(四八・〇%)、理科系千八百四十九人(三八・五%)、その他千五百二十八人(二三・五%)となっている。

前年度より、文科系が一・四ポイント減少し、理科系が一・六ポイント増加した。

## 5 大学別進学者(表5参照)

表5は進学した主な大学について進学者の実数を示したものである。

十年度卒業生の四年制大学への進学者は、前年度に比し国立大学で九十三人、公立大学で九人、それぞれ減少し、私立大学で五十三人増加した。全体では、四十九人減少した。

## 三 就職状況について

### 1 金般的な状況(表1、図1-2、図2参照)

就職者数(就職進学者・就職入学者を除く)は、男子三千九百七人(三六・三%)、女子二千八百五十二人(二八・六%)計六千七百六十九人(三二・六%)である。

表2 平成10年度進学者実数(公立全日制)

学科	区分性別	卒業者数	進学者数					専修学校など入学者数(予備校を除く)	次年度進学者	
			計	大學生			短期大学			
				国立	公立	私立	その他			
普通科	男	5,691	2,384	490	102	1,737	46	9	988	
	女	6,373	2,596	417	88	1,120	967	4	1,679	
	計	12,064	4,980	907	190	2,857	1,013	13	2,667	
農業科 水産科	男	967	41	1	0	22	7	11	193	
	女	414	31	1	0	11	19	0	72	
	計	1,381	72	2	0	33	26	11	265	
工業科	男	2,687	321	13	4	276	26	2	576	
	女	336	37	1	0	26	10	0	63	
	計	3,023	358	14	4	302	36	2	639	
商業科	男	919	194	1	7	176	10	0	257	
	女	1,448	182	6	0	52	124	0	319	
	計	2,367	376	7	7	228	134	0	576	
家庭科	男	1	0	0	0	0	0	0	0	
	女	577	100	0	0	11	89	0	155	
	計	578	100	0	0	11	89	0	155	
総合学科	男	89	19	0	0	18	1	0	32	
	女	195	50	0	3	18	29	0	46	
	計	284	69	0	3	36	30	0	78	
その他	男	423	221	49	9	159	3	1	70	
	女	636	323	15	6	186	116	0	141	
	計	1,059	544	64	15	345	119	1	211	
合計	男	10,777	3,180	554	122	2,388	93	23	2,116	
	女	9,979	3,319	440	97	1,424	1,354	4	2,475	
	計	20,756	6,499	994	219	3,812	1,447	27	4,591	
									1,507	